

議 事 録

会議名	第3回尾鷲市総合計画審議会
日時	令和8年7月13日（月）19時00分～19時25分
開催場所	尾鷲市立中央公民館3階講堂
出席者 （敬称略）	会 長：岩崎恭典 副会長：岩澤宣之 委 員：相賀康史委員 石川郷子委員 今西義宜委員 内山洋輔委員 榎本富夫委員 大西正隆委員 奥村浩之委員 小倉裕司委員 川口真理子委員 北裏佳代委員 北村清陽委員 黒田恭委員 小西孝委員 塩津史子委員 世古美沙樹委員 辻本敏子委員 土井弘人委員 永原大輔委員 日向風花委員 堀内達也委員 三鬼千陽委員 宮井敏行委員 宮本泰成委員 村瀬晃健委員 村田淳委員 山本尚史委員 李家泓委員 事務局（市長公室）：濱田 一多朗 柳瀬 誠 鳥飼 真宏 （株）ぎょうせい：高橋 岩崎 家久
欠席者	北村豪委員 小林利徳委員 田中基康委員 東郁夫委員（4名）
会議次第	1 会長あいさつ 2 全体討議 （1）市民アンケート調査について （2）現行計画（前期基本計画）の振り返りについて （3）部会運営について 3 部会討議 （1）部会長・副部会長の選出について （2）現行計画（前期基本計画）の振り返りについて （3）次回日程調整
配付資料	資料1 「尾鷲市まちづくりに関するアンケート調査結果報告書」 資料2 前期基本計画評価及び後期基本計画事業シート

議事内容	
事務局長	●開会＜１９：００＞ 皆さん、こんばんは。 本日は、大変お忙しい中、尾鷲市総合計画審議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。 定刻となりましたので、ただ今から、第３回尾鷲市総合計画審議会を開会させていただきます。 会議の進行上、携帯電話等はマナーモードの設定をよろしくお願いいたします。 なお、本審議会につきましては、第１回の審議会にてご同意いただきましたとおり、すべて公開となっておりますので、よろしくお願いいたします。 それでは、資料の確認をさせていただきます。 本日の資料につきましては、事前に配布しております資料１「尾鷲市まちづくりに関するアンケート調査結果報告書」、資料２「前期基本計画評価及び後期基本計画事業シート」です。 資料２につきましては、各委員が所属されている部会の分のみを送付させていただいております。 併せて、本日は、「事項書」、「席次表」、「部会案内」を配布させていただいております。 資料については以上になりますが、全てお揃いでしょうか。資料の不足、落丁等ありませんか。もしございましたら、会議中でも結構ですので、その都度お知らせください。 本日の審議会ですが、小林利徳委員、田中基康委員、北村豪委員、東郁夫委員、計４名の方が欠席されています。尾鷲市総合計画審議会規則第６条第２項の規定により、会議は委員の半数以上が出席しなければ開くことができないとされており、本日、２９名の委員の出席があり、過半数以上の出席となっておりますので、本審議会は成立していることを報告させていただきます。 それでは、ここで司会の進行を岩崎会長にお願いさせていただきます。 岩崎会長、よろしくお願いいたします。
議事	１ 会長あいさつ
岩崎会長	みなさんこんばんは。 急に暑くなりました。 本日は、具体的に総合計画の内容について小さな単位（部会）でご議論いただいて、今後これを３回くらい行います。 その前提となる市民アンケートについて結果を確認し、その後、部会に分かれて話し合ってください。 限られた回数ですが、皆さんそれぞれの立場で資料をご覧ください、今後の尾鷲市にとって重要なこと、必要な観点・施策について存分にご意見をいただきたいです。

	それでは、事項書に沿って、アンケート調査結果の説明、現行計画の振り返りについての説明をしていただきます。
事務局	まず、1点修正がございます。12ページをご覧ください。問9ですが、上から4行目、「次に、」の後が「雇用機会が少ないから」の12.3%となっていますが、その前に「各種福祉政策が充実していないから」の15.8%を追記いただきますようお願いいたします。お詫びして訂正いたします。申し訳ございませんでした。 では、本アンケートの概要についてご報告いたします。 本調査は、市民の皆様が日頃感じている尾鷲市の「住みやすさ」や「行政への満足度・重要度」、そして「将来どのようなまちになってほしいか」という意向を定量的・定性的に把握することを目的に実施しました。多くの市民の皆様にご協力をいただき、今後の本市の政策方向性を占う上で、大変貴重な基礎資料を得ることができました。 アンケート結果の分析から、現在の尾鷲市が抱える課題と、市民の皆様の期待がいくつかの重点分野に集約されていることが明確になりました。主要なポイントを順にまちづくりの分野ごとにご説明いたします。 「定住意向とまちへの愛着（まちづくり全般）について」です。 「今後も尾鷲市に住み続けたいか」という定住意向については、多くの方が「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答されており、本市に対する愛着の深さが伺えます。一方で、若い世代や生産年齢人口においては、「機会があれば転出したい」「すぐに転出したい」という声も一定数見られ、人口減少・少子高齢化が進む本市において、いかに「若者に選ばれるまち」にしていくかが引き続き大きなテーマとなっています。 「防災・減災、安全・安心な暮らしについて」です。 市民の皆さまが「最も重要度が高い」と認識している分野の一つが、南海トラフ地震等に備えた「防災・減災対策」です。避難路の整備や自主防災組織の活性化、津波対策などへの関心は極めて高く、行政に対する迅速かつ確実な対策への期待が強く示されています。 「保健・医療・福祉と子育て環境について」です。 安心して暮らし続けるための基盤として、「医療体制の確保」や「高齢者福祉の充実」への要望が非常に強く現れています。また、子育て世代からは、保育環境の充実や教育の質の向上、安心して子どもを産み育てられる環境づくりへの投資を求める声が多く寄せられており、これらは定住促進の観点からも最重要課題であると認識しております。 「産業振興と雇用の創出について」です。 「尾鷲市に足りないもの」として多く挙げられたのが、魅力的な働く場の不足、つまり「雇用の創出」です。水産業や林業といった基幹産業の活性化に加え、観光資源を活かした地域経済の循環、若者が市内に留まれるような多様な就労機会の確保が強く望まれています。 「市民協働とコミュニティの維持について」です。 地域のつながりやボランティア活動への参加については、肯定的な意識を持

	つ方がいる一方で、「参加したことがない」「きっかけがない」という層も存在します。人口減少に伴う地域コミュニティの希薄化を防ぐため、市民と行政が一体となった「市民協働のまちづくり」をどう具体化していくかが問われています。 今回のアンケート結果を総括しますと、市民の皆さまは尾鷲市に深い愛着を持ちつつも、将来の生活基盤（医療・雇用・防災）に対して強い危機感と、それに対する行政への高い期待を抱いていることが浮き彫りになったと考えます。 後期基本計画の策定に当たっては、市民の皆様が「重要である」と答えながらも、現状の「満足度が低い」と感じている、いわゆる「重要度と満足度のギャップ」が大きい分野（特に医療、雇用、防災など）に対して、限られた行政資源をいかに重点的かつ効果的に配分していくかが極めて重要となります。 事務局といたしましては、このアンケートから得られた市民の皆様の切実な願いや期待を真摯に受け止め、後期基本計画にしっかりと反映させてまいりたいと考えております。 以上が、「尾鷲市まちづくりに関するアンケート調査結果報告書」、についての説明となります。
岩崎会長	ありがとうございます。 市民アンケート調査結果について何か質問はございませんか。 報告書61ページのところで、満足度が低く、重要度が高いところは具体的に取り上げていかなければいけないものと言えます。 前回、前々回から引き続いて持ち越している分野もあるようです。 それぞれの部会においてご質問いただいても結構です。 （委員からの質問なし） 特にご質問はないようですので、次の2「現行計画（前期基本計画）のふりかえりについて」、事務局から説明をお願いします。
事務局	それでは、説明いたします。 資料2、A3横の資料になります、「現行計画（前期基本計画）のふりかえりについて」をご覧ください。 この資料につきましては、委員の皆さまが所属する部会ごとに送付させていただいております。 「1-1子育て」から「5-5協働・平等」まで、28の分野別計画について、各担当部署において、令和4年度から令和7年度までの計画期間における評価と振り返りを行った上で、令和9年度から令和13年度までの後期基本計画に記載する内容の事務局案が記載されています。 この後、1から5までの部会に分かれていただき、各計画のふりかえりと、後期基本計画に記載する内容の案について、委員の皆さまからご意見等いただきたく思います。説明は以上です。

岩崎会長	ありがとうございます。 それぞれの部会で改めてご質問いただくということになります。 文字が細かくて見にくいところもありますが、前期計画で何ができて、何ができなかったのかを振り返り、後期基本計画に何を載せたいか、ということになっています。 他の部会についても意見を言いたいということにも対応していただけるということですね。
事務局長	まずはそれぞれの専門領域の部会でご議論いただき、その後全体的に審議会においてご議論していただくことになります。他の部会についてのご意見もその際にお話しいただければと思います。
岩崎会長	ということで、部会だけでなくその後皆さまから意見をいただくこともあるということでよろしくをお願いします。 では、この件について何かご質問はありますか。 (委員からの質問なし) ないようですので、次に部会運営についてご説明をいただきます。
事務局	本日お配りしました資料の、「部会案内」をご覧ください。 お手数をおかけしますが、第1部会から第5部会まで、それぞれ左側に記載した部屋に移動していただき、第1回目の審議部会を開催していただきます。 部会の部屋割につきましては、第1部会と第5部会は、このまま講堂で部会を開催していただきます。第2部会は、この3階フロアの講座室B、第3部会は、1階フロアの視聴覚室、第4部会につきましては、2階フロアの講座室Aへの移動をお願いします。また、移動される際には、本日の資料と、机に置いているご自身のネームプレートもお持ちいただいて移動していただきますようお願いいたします。 移動後、各部会におきまして、まず「部会長」及び「副部会長」を互選にて選出してください。 各部会の部会長が決定するまでは、事務局である市長公室の職員又は委託事業者である「ぎょうせい」の職員にて進行させていただきます。 部会長・副部会長選出後は、部会長になられた方に部会運営を進めていただきます。進行用の資料は部会長選出後にお渡しさせていただき、事務局が進行の補佐をさせていただきます。 大まかな流れですが、まず各部会の施策番号の順に「ふりかえり」の内容及びふりかえりを受けての後期基本計画（案）に記載する内容について、計画毎に2分～3分程度を目途に説明させていただきます。各担当からの説明終了後、計画の番号順に質疑・応答に入っていただき、意見交換を行います。ひとりの方の長時間発言や、各部会の趣旨からずれた議論にならないよう、進行いただければと思います。 途中休憩につきましては、各部会におまかせしますが、5分間程度のトイレ休憩を挟んでいただき、21時終了でお願いします。なお、部会終了前に、次

	回の部会開催日程の調整をお願いします。 事務局といたしましては、次回の部会開催を8月6日（木）に予定しておりますが、6日に予定が合わない部会は、6日の前後で日程を決めていただければと思います。 なお、部会については、本日を含めて3回の開催を予定しております。議論の進み具合で、部会ごとに差が出て場合によっては4回目ということもあり得るかと思いますが、なるべく、各部会とも3回で終了できるよう進めていただければと考えています。 部会運営の全体的な説明は以上となります。
岩崎会長	ありがとうございます。 これから部会に分かれていただきます。部会では市の担当職員の方も出席してもらっています。職員の方と部会の皆さんが、前期計画、市民アンケートを振り返りながら、後期計画に何を盛り込むかを話し合ってください。 3回の部会で話し合っていたのち、全体会でも意見をいただくことになります。部会長さん、副部会長さんはお手数ですが、部会の議論をまとめていただきたいと思います。 今回は8月6日を中心に考えています。どうしても都合がつかない場合は、調整をしたいと思います。 このことについてご質問はありますか。 （委員からの質問なし） ないようですので、部会に分かれて話し合いましょう。
事務局	本日の全体会はここで終了となりますので、各部会での審議終了後は、それぞれの部会終了後にそこで解散となり、最後にこの講堂にお集まりいただく必要はございませんので、部会終了後はそのままお帰りいただいて結構です。 また、本日は体育文化会館耐震工事の関係で駐車場が狭くなっており、ご不便をおかけして大変申し訳ありませんでした。 それでは、各部屋に分かれて部会を進めてください。
岩崎会長	以上をもちまして、本日の「第3回尾鷲市総合計画審議会」の全体会を閉会させていただきます。ありがとうございました。 委員の皆さまは資料とネームプレートをお持ちになって、所属部会の部屋に移動していただきますよう、お願いします。 なお、第1部会と第5部会につきましては、この部屋（講堂）に残っていただき、会場の準備が整うまで少しお待ちください。 それぞれの部会で市の担当職員もスタンバイをしています。終了後は各部会で解散ということで、よろしくお願いします。